



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日  
上場取引所 東

上場会社名 第一生命ホールディングス株式会社  
 コード番号 8750 URL <https://www.dai-ichi-life-hd.com/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)稲垣 精二  
 問合せ先責任者 (役職名)主計・経理ユニット長 (氏名)野地 裕敬 (TEL)050-3780-6930  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月21日 配当支払開始予定日 2021年6月22日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月22日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	7,827,806	10.0	552,861	153.2	363,777	—
2020年3月期	7,114,099	△1.0	218,380	△49.6	32,433	△85.6

(注) 包括利益 2021年3月期 1,143,981百万円 ( 582.7%) 2020年3月期 167,564百万円 ( 130.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	325.61	325.41	8.5	0.9	7.1
2020年3月期	28.53	28.51	0.9	0.4	3.1

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 10,643百万円 2020年3月期△37,880百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	63,593,705	4,807,129	7.6	4,329.08
2020年3月期	60,011,999	3,776,918	6.3	3,344.23

(参考) 自己資本 2021年3月期 4,806,208百万円 2020年3月期 3,775,854百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	△79,904	551,362	65,587	2,262,910
2020年3月期	590,084	△896,437	784,869	1,697,582

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	62.00	62.00	70,001	217.3	1.9
2021年3月期	—	0.00	—	62.00	62.00	68,833	19.0	1.6
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	77.00	77.00		30.6	

(注) 配当金総額には、株式給付信託(J-ESOP)導入に伴い設定した信託口に対する配当金(2020年3月期252百万円、2021年3月期244百万円)は含めておりません。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	6,643,000	△15.1	479,000	△13.4	279,000	△23.3	251.30

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（注）詳細は、添付資料「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	1,198,755,800株	2020年3月期	1,198,443,000株
2021年3月期	88,541,025株	2020年3月期	69,378,825株
2021年3月期	1,117,211,333株	2020年3月期	1,136,702,108株

- （注）1. 1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、添付資料「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(1株当たり情報)」をご覧ください。
2. 自己株式数については株式給付信託（J-ESOP）導入に伴い設定した信託口が所有する当社株式（2021年3月期末3,942,700株、2020年3月期末4,068,000株）を含んでおります。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	190,425	2.5	179,179	2.6
2020年3月期	185,846	17.8	174,612	18.4

	経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	175,928	2.5	216,523	148.5
2020年3月期	171,555	17.8	87,126	△39.7

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円 銭		円 銭	
2021年3月期	193.80		193.68	
2020年3月期	76.65		76.60	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年3月期	1,896,259		1,367,153		72.0		1,230.60	
2020年3月期	1,698,789		1,249,959		73.5		1,106.13	

(参考) 自己資本 2021年3月期 1,366,232 百万円 2020年3月期 1,248,895 百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではなく、また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況 .....	2
(2) 今後の見通し .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17

※ 当社は、機関投資家・アナリスト向け電話説明会を2021年5月14日(金)に開催する予定です。当説明会の資料については、TDnet及び当社ホームページにて公表する予定です。

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績・財政状態の概況

## ① 当期の経営成績

経常収益は、保険料等収入4兆7,303億円(前期比3.2%減)、資産運用収益2兆7,195億円(同44.9%増)、その他経常収益3,779億円(同7.3%増)を合計した結果、前連結会計年度に比べ7,137億円増加し、7兆8,278億円(同10.0%増)となりました。資産運用収益は、第一フロンティア生命において円安により為替差益が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ増加しました。なお、当該為替差益の増加は、責任準備金の繰入と相殺されるため利益への影響はありません。

一方、経常費用は、保険金等支払金5兆11億円(同2.7%増)、責任準備金等繰入額9,712億円(同490.5%増)、資産運用費用3,266億円(同60.3%減)、事業費6,890億円(同1.3%増)、その他経常費用2,868億円(同19.9%減)を合計した結果、7兆2,749億円(同5.5%増)となりました。

この結果、経常利益は、前連結会計年度に比べ3,344億円増加し、5,528億円(同153.2%増)となりました。また、経常利益に、特別利益、特別損失、契約者配当準備金繰入額、法人税等合計を加減した親会社株主に帰属する当期純利益は3,637億円(同1021.6%増)となりました。前連結会計年度に対して増益となったのは、第一フロンティア生命において市場価格調整に係る責任準備金が海外金利の上昇を受けて戻入(前連結会計年度は海外金利の低下を受けて繰入)となったこと等によります。

## ② 当期の財政状態

## a. 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、63兆5,937億円(前期末比6.0%増)となりました。

主な資産構成は、有価証券が50兆8,799億円(同6.6%増)、貸付金が3兆7,626億円(同1.3%増)、有形固定資産が1兆1,132億円(同1.2%減)であります。

負債の部合計は、58兆7,865億円(同4.5%増)となりました。負債の大部分を占める保険契約準備金は51兆514億円(同1.1%増)となりました。

純資産の部合計は、4兆8,071億円(同27.3%増)となりました。純資産の部のうち、その他有価証券評価差額金は3兆563億円(同33.9%増)となりました。

## b. キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前期と比べて6,699億円支出増の799億円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前期と比べて1兆4,477億円収入増の5,513億円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前期と比べて7,192億円収入減の655億円の収入となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、期首から5,653億円増加し、2兆2,629億円(前連結会計年度末は1兆6,975億円)となりました。

## (2) 今後の見通し

次期連結会計年度の業績見通しについては、第一フロンティア生命における為替差益の剥落等により、経常収益は6兆6,430億円と減収を見込んでおります。経常利益は、第一フロンティア生命における市場価格調整に係る責任準備金戻入額の剥落等により、4,790億円と減益を見込んでおります。親会社株主に帰属する当期純利益は、ジャナス・ヘンダーソン・グループ株式の売却に伴う売却益の剥落等により、2,790億円と減益を見込んでおります

なお、当該見通しは、現時点で入手可能な情報及び過去の実績等を踏まえた当社独自の予想に基づいて策定しており、市場金利、為替レート及び株式相場については、2021年3月期末を踏まえた前提としております。このため、実際の業績は当該予想と大きく異なる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

国際財務報告基準(IFRS)については、将来的な適用を想定し調査及び事前検討を行っております。

また、国際会計基準審議会(IASB)が公表した保険契約に関する新会計基準について、保険会社の財務諸表作成に影響を及ぼす可能性を考慮し、現在継続して調査・研究しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	1,205,507	1,884,141
コールローン	513,800	403,700
買入金銭債権	221,147	252,140
金銭の信託	1,039,062	1,130,920
有価証券	47,734,406	50,879,947
貸付金	3,715,750	3,762,666
有形固定資産	1,126,269	1,113,299
土地	765,160	761,546
建物	339,716	331,138
リース資産	6,821	5,186
建設仮勘定	197	2,168
その他の有形固定資産	14,374	13,258
無形固定資産	472,990	445,163
ソフトウェア	106,696	117,231
のれん	39,497	42,696
その他の無形固定資産	326,797	285,235
再保険貸	1,523,297	1,668,969
その他資産	2,403,292	2,016,733
繰延税金資産	11,859	12,014
支払承諾見返	47,065	52,861
貸倒引当金	△1,641	△28,224
投資損失引当金	△807	△627
資産の部合計	60,011,999	63,593,705

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	50,494,544	51,051,420
支払備金	573,984	753,126
責任準備金	49,520,817	49,897,294
契約者配当準備金	399,742	400,999
再保険借	781,980	796,523
社債	1,135,336	899,770
その他負債	2,723,157	4,671,205
退職給付に係る負債	440,874	418,546
役員退職慰労引当金	1,188	998
時効保険金等払戻引当金	800	800
特別法上の準備金	240,796	264,454
価格変動準備金	240,796	264,454
繰延税金負債	296,142	558,387
再評価に係る繰延税金負債	73,195	71,606
支払承諾	47,065	52,861
<b>負債の部合計</b>	<b>56,235,081</b>	<b>58,786,576</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	343,517	343,732
資本剰余金	329,860	330,065
利益剰余金	1,094,483	1,375,805
自己株式	△126,356	△155,959
<b>株主資本合計</b>	<b>1,641,506</b>	<b>1,893,643</b>
その他有価証券評価差額金	2,283,198	3,056,350
繰延ヘッジ損益	20,437	△2,916
土地再評価差額金	△17,978	△22,026
為替換算調整勘定	△123,850	△108,830
退職給付に係る調整累計額	△27,458	△10,012
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>2,134,348</b>	<b>2,912,564</b>
新株予約権	1,063	920
<b>純資産の部合計</b>	<b>3,776,918</b>	<b>4,807,129</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>60,011,999</b>	<b>63,593,705</b>



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	7,114,099	7,827,806
保険料等収入	4,885,407	4,730,301
資産運用収益	1,876,634	2,719,584
利息及び配当金等収入	1,302,807	1,347,865
金銭の信託運用益	—	28,179
売買目的有価証券運用益	259,620	132,406
有価証券売却益	300,753	471,363
有価証券償還益	11,707	15,662
為替差益	—	444,926
その他運用収益	1,746	1,533
特別勘定資産運用益	—	277,646
その他経常収益	352,057	377,921
経常費用	6,895,718	7,274,945
保険金等支払金	4,870,794	5,001,109
保険金	1,158,590	1,264,692
年金	1,128,768	775,379
給付金	561,102	571,161
解約返戻金	751,919	1,084,700
その他返戻金等	1,270,412	1,305,176
責任準備金等繰入額	164,491	971,280
支払備金繰入額	58,255	1,253
責任準備金繰入額	97,989	961,808
契約者配当金積立利息繰入額	8,245	8,218
資産運用費用	821,971	326,626
支払利息	44,335	33,476
金銭の信託運用損	21,365	—
有価証券売却損	74,928	127,053
有価証券評価損	60,928	14,300
有価証券償還損	7,638	6,314
金融派生商品費用	24,835	68,095
為替差損	491,107	—
貸倒引当金繰入額	398	17,225
投資損失引当金繰入額	504	295
貸付金償却	128	369
賃貸用不動産等減価償却費	13,074	13,188
その他運用費用	42,386	46,306
特別勘定資産運用損	40,338	—
事業費	680,154	689,057
その他経常費用	358,306	286,870
経常利益	218,380	552,861

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益	4,941	40,480
固定資産等処分益	4,929	5,471
関係会社株式売却益	—	34,994
その他特別利益	11	14
特別損失	39,557	33,301
固定資産等処分損	13,271	6,899
減損損失	3,556	2,552
価格変動準備金繰入額	22,536	23,658
その他特別損失	192	190
契約者配当準備金繰入額	82,500	77,500
税金等調整前当期純利益	101,264	482,540
法人税及び住民税等	112,292	116,138
法人税等調整額	△43,460	2,624
法人税等合計	68,831	118,763
当期純利益	32,433	363,777
親会社株主に帰属する当期純利益	32,433	363,777

## 連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	32,433	363,777
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	178,039	773,016
繰延ヘッジ損益	16,633	△24,731
為替換算調整勘定	△46,006	12,338
退職給付に係る調整額	△16,566	17,424
持分法適用会社に対する持分相当額	3,030	2,157
その他の包括利益合計	135,130	780,204
包括利益	167,564	1,143,981
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	167,564	1,143,981

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	343,326	329,723	1,134,392	△98,634	1,708,808	2,101,587	3,803
会計方針の変更による累積的影響額			△5,639		△5,639		
会計方針の変更を反映した当期首残高	343,326	329,723	1,128,753	△98,634	1,703,168	2,101,587	3,803
当期変動額							
新株の発行	190	190			381		
剰余金の配当			△66,442		△66,442		
親会社株主に帰属する当期純利益			32,433		32,433		
自己株式の取得				△27,999	△27,999		
自己株式の処分		△53		278	225		
持分法の適用範囲の変動			△146		△146		
利益剰余金から資本剰余金への振替					—		
土地再評価差額金の取崩			4,489		4,489		
その他			△4,603		△4,603		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						181,610	16,633
当期変動額合計	190	137	△34,269	△27,721	△61,662	181,610	16,633
当期末残高	343,517	329,860	1,094,483	△126,356	1,641,506	2,283,198	20,437

(単位：百万円)

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	△13,488	△77,457	△10,824	2,003,621	1,162	3,713,592
会計方針の変更による累積的影響額						△5,639
会計方針の変更を反映した当期首残高	△13,488	△77,457	△10,824	2,003,621	1,162	3,707,952
当期変動額						
新株の発行						381
剰余金の配当						△66,442
親会社株主に帰属する当期純利益						32,433
自己株式の取得						△27,999
自己株式の処分						225
持分法の適用範囲の変動						△146
利益剰余金から資本剰余金への振替						—
土地再評価差額金の取崩						4,489
その他						△4,603
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,489	△46,393	△16,633	130,727	△99	130,627
当期変動額合計	△4,489	△46,393	△16,633	130,727	△99	68,965
当期末残高	△17,978	△123,850	△27,458	2,134,348	1,063	3,776,918

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	343,517	329,860	1,094,483	△126,356	1,641,506	2,283,198	20,437
会計方針の変更による 累積的影響額			△15,150		△15,150		
会計方針の変更を反映 した当期首残高	343,517	329,860	1,079,333	△126,356	1,626,355	2,283,198	20,437
当期変動額							
新株の発行	214	214			429		
剰余金の配当			△70,001		△70,001		
親会社株主に帰属する 当期純利益			363,777		363,777		
自己株式の取得				△29,999	△29,999		
自己株式の処分		△85		396	311		
持分法の適用範囲の 変動					—		
利益剰余金から資本 剰余金への振替		74	△74		—		
土地再評価差額金の 取崩			4,048		4,048		
その他			△1,277		△1,277		
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						773,152	△23,353
当期変動額合計	214	204	296,472	△29,603	267,287	773,152	△23,353
当期末残高	343,732	330,065	1,375,805	△155,959	1,893,643	3,056,350	△2,916

(単位:百万円)

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	△17,978	△123,850	△27,458	2,134,348	1,063	3,776,918
会計方針の変更による 累積的影響額						△15,150
会計方針の変更を反映 した当期首残高	△17,978	△123,850	△27,458	2,134,348	1,063	3,761,768
当期変動額						
新株の発行						429
剰余金の配当						△70,001
親会社株主に帰属する 当期純利益						363,777
自己株式の取得						△29,999
自己株式の処分						311
持分法の適用範囲の 変動						—
利益剰余金から資本 剰余金への振替						—
土地再評価差額金の 取崩						4,048
その他						△1,277
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	△4,048	15,020	17,445	778,215	△142	778,073
当期変動額合計	△4,048	15,020	17,445	778,215	△142	1,045,360
当期末残高	△22,026	△108,830	△10,012	2,912,564	920	4,807,129

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	101,264	482,540
賃貸用不動産等減価償却費	13,074	13,188
減価償却費	47,753	56,086
減損損失	3,556	2,552
のれん償却額	3,459	4,039
支払備金の増減額(△は減少)	60,945	94,552
責任準備金の増減額(△は減少)	△97,358	829,507
契約者配当準備金積立利息繰入額	8,245	8,218
契約者配当準備金繰入額(△は戻入額)	82,500	77,500
貸倒引当金の増減額(△は減少)	401	17,238
投資損失引当金の増減額(△は減少)	417	△180
貸付金償却	128	369
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,662	2,804
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△109	△190
時効保険金等払戻引当金の増減額(△は減少)	△100	—
価格変動準備金の増減額(△は減少)	22,536	23,658
利息及び配当金等収入	△1,302,807	△1,347,865
有価証券関係損益(△は益)	△388,245	△749,410
支払利息	44,335	33,476
為替差損益(△は益)	491,107	△444,926
有形固定資産関係損益(△は益)	8,110	1,125
持分法による投資損益(△は益)	37,880	△10,643
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△34,994
再保険貸の増減額(△は増加)	△158,655	△212,668
その他資産(除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額(△は増加)	△220,309	△54,059
再保険借の増減額(△は減少)	433,398	△55,660
その他負債(除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額(△は減少)	89,323	65,816
その他	95,031	107,459
小計	△627,778	△1,090,465
利息及び配当金等の受取額	1,516,727	1,487,427
利息の支払額	△51,120	△43,394
契約者配当金の支払額	△89,181	△84,461
その他	△14,750	△304,509
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△143,811	△44,500
営業活動によるキャッシュ・フロー	590,084	△79,904

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
預貯金の純増減額 (△は増加)	△3,136	△4,234
買入金銭債権の取得による支出	△44,550	△48,967
買入金銭債権の売却・償還による収入	22,702	15,459
金銭の信託の増加による支出	△554,729	△226,019
金銭の信託の減少による収入	53,676	162,283
有価証券の取得による支出	△9,121,274	△11,675,124
有価証券の売却・償還による収入	9,006,260	10,923,203
貸付けによる支出	△936,951	△788,869
貸付金の回収による収入	713,194	676,611
短期資金運用の純増減額 (△は減少)	94,604	1,587,013
資産運用活動計	△770,203	621,355
営業活動及び資産運用活動計	△180,118	541,450
有形固定資産の取得による支出	△43,485	△38,166
有形固定資産の売却による収入	37,973	23,283
無形固定資産の取得による支出	△35,974	△38,310
無形固定資産の売却による収入	33	1
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△4,348	—
子会社株式の取得による支出	△640	△16,800
事業譲受による支出	△79,793	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△896,437	551,362
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
借入れによる収入	72,345	256,789
借入金の返済による支出	△65,000	△182,470
社債の発行による収入	147,321	79,440
社債の償還による支出	△62,703	△2,132
リース債務の返済による支出	△2,633	△2,966
短期資金調達純増減額 (△は減少)	789,923	17,281
自己株式の取得による支出	△27,999	△29,999
配当金の支払額	△66,287	△69,855
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△95	△500
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	784,869	65,587
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,127	28,283
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	459,389	565,328
現金及び現金同等物の期首残高	1,237,077	1,697,582
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,115	—
現金及び現金同等物の期末残高	1,697,582	2,262,910

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

一部の在外連結子会社において、米国財務会計基準審議会が公表した会計基準の改訂(ASU)第2016-13号「金融商品の信用損失の測定」を当連結会計年度より適用しております。

当該会計基準は、主に償却原価区分の金融資産に適用されます。償却原価区分の金融商品については、これまでの発生損失にかわり予想信用損失という考え方を導入し、当初認識時に全期間の予想信用損失を見積り、引当金を認識することになります。

当該会計基準に定める経過的な取扱いに従い、当連結会計年度の期首時点の累積的影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当連結会計年度の期首において、主に貸倒引当金が9,953百万円増加し、利益剰余金が15,150百万円減少しております。また、当連結会計年度の経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ15,207百万円減少しております。



(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に国内外の生命保険会社を子会社等とする保険持株会社であり、これらの会社の経営管理等を行っております。また、これらの会社は保険業法等の規制環境の下にあります。

従って、当社は、傘下の子会社等を基礎としたセグメントから構成されており、「国内生命保険事業」、「海外保険事業」、「その他事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内生命保険事業」は国内の生命保険事業を行っている子会社から構成されており、「海外保険事業」は海外の保険事業を行っている子会社及び関連会社から構成されております。「国内生命保険事業」及び「海外保険事業」のどちらにも該当しない当社、子会社及び関連会社は「その他事業」としており、主に資産運用関連事業であります。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益は、市場実勢価格等に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	国内生命 保険事業	海外保険 事業	その他事業	計		
経常収益(注) 1						
外部顧客からの経常収益	6,145,157	1,858,044	11,500	8,014,702	△186,895	7,827,806
セグメント間の内部 経常収益又は振替高	36,077	10,130	181,992	228,200	△228,200	—
計	6,181,235	1,868,175	193,493	8,242,903	△415,096	7,827,806
セグメント利益又は損失(△)	474,296	73,005	177,745	725,048	△172,187	552,861
セグメント資産	48,978,484	14,329,028	2,347,968	65,655,481	△2,061,775	63,593,705
セグメント負債	45,490,141	12,931,882	542,841	58,964,865	△178,288	58,786,576
その他の項目						
賃貸用不動産等減価償却費	13,171	17	—	13,188	—	13,188
減価償却費	39,989	15,962	134	56,086	—	56,086
のれんの償却額	—	4,039	—	4,039	—	4,039
利息及び配当金等収入	1,016,947	330,981	173,337	1,521,267	△173,401	1,347,865
支払利息	12,372	19,332	2,848	34,554	△1,077	33,476
持分法投資利益又は 損失(△)	—	1,572	9,071	10,643	—	10,643
特別利益	5,469	15	34,994	40,480	—	40,480
特別損失	33,224	76	—	33,301	—	33,301
(減損損失)	(2,552)	(—)	(—)	(2,552)	(—)	(2,552)
税金費用	100,853	18,614	△704	118,763	—	118,763
持分法適用会社への投資額	—	53,817	35,486	89,304	—	89,304
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	76,562	4,075	6	80,643	—	80,643

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 調整額は次のとおりであります。

- (1) 外部顧客からの経常収益の調整額△186,895百万円は、主に経常収益のうち金融派生商品収益122,761百万円、経常費用のうち為替差損34,552百万円について、連結損益計算書上は、経常費用のうち金融派生商品費用、経常収益のうち為替差益にそれぞれ含めたことによる振替額であります。
- (2) セグメント利益又は損失(△)の調整額△172,187百万円は、主に関係会社からの受取配当金の消去額であります。
- (3) セグメント資産の調整額△2,061,775百万円は、主に関係会社株式の消去額であります。
- (4) セグメント負債の調整額△178,288百万円は、主にセグメント間の債権債務消去額であります。
- (5) その他の項目の調整額は、主にセグメント間取引の消去額であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

【関連情報】

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	国内生命 保険事業	海外保険 事業	その他事業	合計
保険料等収入	3,577,998	1,152,302	—	4,730,301

2 地域ごとの情報

(1) 経常収益

(単位：百万円)

日本	米国	その他	合計
5,493,689	1,256,877	1,077,239	7,827,806

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 経常収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

有形固定資産全体に占める本邦の割合が90%を超えているため、地域ごとの情報の記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%を占めるものがないため、主要な顧客ごとの記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	国内生命 保険事業	海外保険 事業	その他事業	合計
当期償却額	—	4,039	—	4,039
当期末残高	—	42,696	—	42,696

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	4,329円08銭
1株当たり当期純利益	325円61銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	325円41銭

(注) 1 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	363,777
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	363,777
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,117,211
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—
普通株式増加数(千株)	691
(うち新株予約権(千株))	(691)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	4,807,129
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	920
(うち新株予約権(百万円))	(920)
普通株式に係る連結会計年度末の純資産額 (百万円)	4,806,208
1株当たり純資産額の算定に用いられた連結会計 年度末の普通株式の数(千株)	1,110,214

3 株式給付信託(J-ESOP)により信託口が所有する当社株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は3,991千株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は3,942千株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。